

沖縄だより

<http://peace.forum.com/okinawa-branch>

No. 5

2017年 3月24日

【発行】平和フォーラム沖縄事務所

tel/fax:0980-43-0740

mail:peaceforum.okinawa@gmail.com

沖縄での米軍による人殺し訓練をやめろ！

3月24日(水)曇。7時15分にキャンプ・シュワブ到着。昨日は工事車両が58台、今日は53台の搬入を許してしまった。今日の便りは2月から事務所の開設を準備したM氏から。

昨年12月13日に名護市安倍(あぶ)の海岸にオスプレイが墜落したことは、新聞やテレビなどで知らない人はいないと思う。ついに落ちたかと誰も思ったに違いない。この墜落の原因が空中訓練であり機体の故障などではないと発表していたが、これが真っ赤な嘘であることが判明している。同機の緊急時の対処手順などを明記したチェックリストが約20キロ離れた宜野座村城原の海岸で見つかった。専門家などが分析した結果「夜間超低空訓練」で墜落したと結論づけた。沖縄ではオスプレイをはじめ空軍も海軍も海兵隊も猛烈な訓練が連日にわたって行われている。新聞報道された訓練の一部を紹介します。

1. オスプレイなどが宜野座村城原区で低空訓練をし(200f)騒音は最高で97db。(3/2)
2. 米軍普天間飛行場周辺で98.5dbを記録した。これは午後10時以降であり、日米両政府が合意した航空機騒音規制措置に違反するものである(3/1)。
3. うるま市の津賢島訓練水域でパラシュート降下訓練が実施された。この訓練に政府は海域での訓練は容認しているとして、市民の抗議を受けようとしぬい呆れた態度であり、米軍の人の命を無視した訓練からの犠牲者は、やられ損ということである。この怒りをどこに持って行けばいいのか。(3/24)
4. 1965年読谷村内で行われていた降下訓練で、小学校5年生の女の子が落下してきたトレーラーの下敷きになって死亡する事故が起きて以来、このつり下げ訓練は行うなど厳しく米軍に言ってきたのに、タイヤや木箱、車両をつり下げる訓練を強風の中で強行された。
5. 読谷村議会は3/22米軍ヘリによるタイヤ落下事故に対する抗議決議。その他、嘉手納基地周辺での悪臭、やんばる地域ではオスプレイによる騒音苦情が昨年度と比較で2倍となる114件となっていること。様々な米軍による訓練の被害が連日報道されています。人を殺す訓練に怒りが燃え上がります。多くの仲間が辺野古新基地建設を断念させるため闘いに参加してください。



【行動日程】

3.25(土) 辺野古新基地建設反対県民大集会！

午前11時から12時 キャンプ・シュワブ前 3000人規模 名護市民会館から大型バス5台